

SGU 四国ゴルフ連盟会報

No.42

発行/四国ゴルフ連盟

松山市福音寺町55-1

〒790-0921

TEL 089-990-3260

FAX 089-990-3261

2011(平成23)年度 SGU主催競技開幕

2011(平成23)年度の四国ゴルフ連盟主催競技が開幕。

競技のトップを切って「第31回四国女子アマチュアゴルフ選手権競技」(78名参加)が5月18・19日の2日間、鳴門カントリークラブ(5,790ヤード、パー72)で、続いて「第31回四国アマチュアゴルフ選手権競技」(167名参加)が6月1～4日の4日間、グリーンフィールドゴルフ倶楽部(7,011ヤード、パー72)で開催された。最終成績(20位タイまで)は次のとおり。



森田 遥選手



原 敏之選手

森田 遥選手(女子アマ)は初V、原 敏之選手(四国アマ)は2年ぶり2度目。

震災復興支援グリーン・ティー・チャリティー

2011年度(第31回)

四国女子アマチュアゴルフ選手権競技

最終成績	+/-	所属	合計	1R	2R
優勝 森田 遥 ★ +3		坂出C	147	77	70
2 鴻上ほの花 ★ +4		新居浜C	148	74	74
丹 萌乃 ★ +4		西条G	148	68	80
4 栗永 遥 ★ +6		詫間C	150	68	82
5 堀 真珠 +7		新琴南GC	151	75	76
6 濱 美咲 +8		徳島C	152	73	79
7 宮崎 未有 +9		詫間C	153	74	79
8 堂西亜希子 +10		屋島C	154	77	77
三宅 百佳 +10		満濃G	154	75	79
高橋英里子 +10		松山 シーサイドC	154	74	80
11 和田 芽緯 +12		スカイベイG	156	81	75
河本 結 +12		松山国際G	156	73	83
13 川西 章子 ☆ +13		屋島C	157	75	82
岡本 奈々 +13		スカイベイG	157	74	83
白井 晶子 ☆ +13		グランディ 鳴門G	157	74	83
16 生田 暁美 ☆ +14		徳島C	158	81	77
伊藤 弥夕 +14		スカイベイG	158	80	78
高橋 美帆 +14		松山 シーサイドC	158	77	81
二宮 薫 ☆ +14		今治C	158	82	76
竹下 桃夏 +14		久万C	158	81	77

★は日本女子アマ参加資格者

☆は日本女子ミッドアマ参加資格者

(その他、藤内 忍、岸田礼子、藤井里香、伊井アケ美、東本千里、日笠里華が資格者)

震災復興支援グリーン・ティー・チャリティー

2011年度(第31回)四国アマチュアゴルフ選手権競技

最終成績	+/-	所属	合計	1R	2R	3R	4R
優勝 原 敏之 ★ -11		新琴南G	277	69	67	67	74
2 弓削 淳詩 ★ -4		詫間C	284	69	73	71	71
3 傍士 基 ★ -2		スカイベイG	286	66	70	68	82
4 池上憲士郎 ★ -1		詫間C	287	73	70	71	73
5 手束 将之 ★ ±0		徳島C	288	70	70	73	75
亀代 順哉 ★ ±0		徳島C	288	73	71	73	71
早藤 将太 ★ ±0		スカイベイG	288	72	70	70	76
8 二宮 慎堂 ★ +1		今治C	289	73	72	71	73
尾崎 竜二 +1		阿南C	289	70	76	73	70
山岡 成稔 +1		徳島C	289	68	74	71	76
奥野 功貴 +1		高松グランドC	289	71	70	74	74
12 谷本伊知郎 +2		屋島C	290	71	75	71	73
赤木 和彦 +2		東徳島G	290	69	72	76	73
14 佐竹 将吾 +3		高南C	291	69	75	71	76
15 真部幸一郎 +4		志度C	292	75	72	73	72
中川 桂輔 +4		スカイベイG	292	71	69	75	77
17 村上 敦 +7		サンセット ヒルズC	295	71	75	75	74
多田 知広 +7		アルファ津田C	295	73	71	80	71
19 中川 将太 +8		スカイベイG	296	72	72	74	78
島村 修 +8		琴平C	296	75	70	74	77

★は日本アマ参加資格者

(タイはマッチングスコアカード方式による)

2011年度

第59回四国グランドシニア会春季競技会

小笠原さん (パシフィックGC) が優勝

恒例の四国グランドシニア会春季競技会が5月25日高松ゴールドCCで開催され67名の会員が競技会を楽しみ、親睦を深めた。なお、女性は3名、80歳以上は10名が参加。成績(20位タイまで)は次のとおり。

【次回秋季競技会は10月27日(木)新居浜CCを予定。】



2011年度 第59回

四国グランドシニア会 春季ゴルフ競技
成績表

POS	PLAYER	CLUB	NET	HC	GRSS	O	I
優勝	小笠原重治	パシフィックG	66	15	81	42	39
2	石田 博男	松山国際G	67	24	91	45	46
3	岩崎 一雄	高松ゴールドC	68	2	70	35	35
4	松木昭三郎	滝の宮C	69	18	87	43	44
5	岡林 重吉	錦山C	69	11	80	39	41
6	別府 勇	松山シーサイドC	70	22	92	48	44
7	猪瀬 和男	西条G	70	16	86	43	43
8	日浅 公男	今治C	70	15	85	43	42
9	竹内 雅規	高松C	70	13	83	42	41
10	能仁 勇	西徳島G	70	3	73	37	36
11	森田 正一	西条G	71	15	86	44	42
12	篠原 實	こんぴらLG	71	11	82	43	39
13	永野 岩雄	錦山C	71	12	83	44	39
14	国見 良人	四国C	72	7	79	40	39
15	宮本 忠光	滝の宮C	72	14	86	47	39
16	三谷 敬三	こんぴらLG	72	10	82	44	38
17	福崎 清	鮎滝C	72	9	81	43	38
18	竹田 功	土佐C	73	14	87	44	43
19	大塚 澄男	高松グランドC	73	7	80	39	41
20	上原 尚真	こんぴらLG	73	15	88	46	42

新規会員募集について (平成23年7月)

入会資格 (1)四国ゴルフ連盟の加盟倶楽部会員

(2)男性 (70歳以上：昭和16年12月31日以前に生まれた方)
女性 (60歳以上：昭和26年12月31日以前に生まれた方)

入会申込 (1)所属倶楽部に住所・氏名・電話番号をお申し出ください。

(2)年会費2,000円 (四国グランドシニア会へ納入)

※現在の会員数185名

ご入会をお待ちしています。

(お問い合わせ先)

四国グランドシニア会事務局

〒790-0921 松山市福音寺町55-1

四国ゴルフ連盟事務局内

TEL 089(990)3260

FAX 089(990)3261



四国地区代表選手が全国大会で活躍

三木逸子選手 (土佐C) が4連覇 (日本女子シニア)

5月12～13日兵庫県西宮Cで開催された第19回日本女子シニア選手権競技で三木選手が見事優勝、大会史上初の4連覇を達成。

堀 奈津佳選手 (徳島C) が3位入賞 (日本女子アマ)

6月21日から宝塚Gで開催された第53回日本女子アマチュア選手権競技の予選ラウンドで堀選手(徳島C)が3位タイとなり、日本女子オープン選手権(9月29日から名古屋GC)の出場権を獲得、マッチプレーでも準決勝まで進出、3位決定戦も勝利し、見事3位入賞を果たした。また、鴻上ほの花選手(新居浜C)も予選を通過、マッチプレーに進出しベスト32と健闘。

なお、第96回日本アマ選手権が7月5～9日愛知県の三好Cで開催される。出場選手は次の9名

【原 敏之・弓削淳詩・傍士 基・池上憲士郎・手束将之・亀代順哉・早藤将太・二宮慎堂・崎山俊紀】
四国地区代表選手の健闘を祈る。

シリーズ お四国随想 No.39 =いろいろな遍路=

四国八十八ヶ所を模したものが沢山あるのには驚いた。中でも有名なのは小豆島に見られる島遍路という八十八ヶ所だろう。また淡路島にもあり、児島にも、愛媛県の大島にも、私の郷里福岡県にもあり、讃岐では、大きな池の周囲や小山の周囲などに八十八ヶ所が方々に出来ている。その他、東北地方を除いて全国各地にあるようだ。少しこれらの近いものだけでも紹介したい。

まず小豆島は昔、大師が讃岐と京都の行き帰りに立ち寄られて島の各地を訪れたことだろう。そのため大師信仰は昔から盛んな所で、島の人たちは新四国巡礼ではなく元四国だという考えを持っている。貞享3年(1686年)島内の真言宗住職36名が大師の御開創を拠り所とし、大師の「濟世利人」を心として八十八ヶ所の札所を制定した。その後、次第に隆盛を重ね、昭和50年代までは遍路宿も整い、遍路姿が沢山見られた。実際廻ってみると、小豆島には修行するに最適な山、洞窟、森、滝、海がある。その上、静寂、壮厳な気まで揃っている。また立派な寺院もあり国宝級の仏像まである。さらに島民の真摯な信仰心の豊かさと人情深さから、遍路する人たちにとっても優しく迎えてくれる思いがあったことだろう。八十八ヶ所のような信仰の場所が出来ても当然な所だと思う。島の入口である内海町に一番と結願の場所がある。また各港には寺院巡りの専門のタクシー運転手までいた。行程は約150キロと歩き遍路には丁度いい距離であり、車だと一日で廻れた。



愛媛県大島の島四国

また淡路島にも八十八ヶ所がある。淡路島は元来阿波藩のものであったが、淡路藩(阿波藩の1番家老)と親元の阿波藩との中が悪いために、明治維新後淡路島の人たちの嘆願で兵庫県に編入されている。閑話休題、日本神話の中では国生みの島とされている淡路島、そこには神秘的に満ちた古跡や古刹が残っている。文明7年(1475年)淡路守護職細川成春は淡路西国観音霊場を始めたとも、また阿万本庄の城主夫人が尼僧秀善と始めたとも言われる。それが今日の様な八十八ヶ所の形になったのは、昭和6年千光寺住職が中心となり真言宗の住職が集まり作ったと伝えられている。一番は千光寺で結願寺は心蓮寺である。

3番目は愛媛県大島にある。1番聖覚庵-88番濃潮庵まで正式な寺院は4寺だけで他は小さな庵やお堂である。弘法大師の入定にちなんで旧暦の3月19、20、21の三日間各地から大島に来てこの霊場を廻る。徒歩で二泊三日、車では一日。その間、善根宿やお接待が行われる。これらのお堂や庵は無住であるが、この三日間は誰かが世話に出ている。

手島 皓一

シリーズ 倶楽部コースのご紹介 その45

当エリエールゴルフクラブ松山は、平成4年5月に開場し、来年で20周年を迎えます。瀬戸内海を臨む標高480mの高台に位置し、松山市内から車で30分・道後温泉から25分の松山市柳谷町にあり、今年で30周年を迎える「大王製紙エリエールレディスオープン」の舞台として、全国の皆様にご愛顧頂いております。

コースは全体がゆるやかなアンジュレーションから成る、丘陵コースですが、フラットな中にもハザードが利いており、ゴルファーの挑戦意欲を掻き立てる戦略性の高いコース設計となっています。

特にトーナメントの中継ホールでお馴染みの15番ホールからの3ホール。

15番ミドルホールは、ティーグラウンドから見える瀬戸内海の雄大な景色をバックにティーショットをする、打ち上げのパー4。ティーショットの狙いはバンカーの右。第2打は砲台グリーンへ打ち上げていくが、海からの風を読みジャストの距離を打たないとグリーンを捉えるのは至難の業。グリーンも奥から速く、非常に難しい。

16番ショートホールは、プレイヤーを悩ませる縦長の3段グリーンで、手前と奥のピンではクラブ選択にかなりの幅がある。読みにくい風向き、右サイドのOBゾーンとガードバンカーが効いている為、自然と左サイドを狙ってしまうが、海に向かってグリーンが速いため、アプローチは難しい。

17番ロングホールは、ゆるやかな下りの続く広々としたフェアウェイ、ティーショットは豪快に打っていき、飛ばし屋はセカンドで2オンを狙えるが、グリーン手前をガードする池と高速グリーンに要注意のホールです。

また、敷地内には、国際的建築家 安藤忠雄氏 設計の美術館(エリエールスクエア松山)を併設しており、ゆったりとした空間、あふれる自然光、せせらぎを思わせる水の音など自然との一体感を大切にしたい館内には、フランスで最も有名な日本人画家 藤田嗣治の作品をはじめ、幻想的な作風で知られる絵画の抒情詩人シャガール、ピュッフェ、ローランサンなど、近代美術を代表する作家の作品を常時30余点展示しております。

最後になりましたが、この度の「東日本大震災」でお亡くなりになりました皆様に心より哀悼の意を表しますとともに、復興に向けて頑張っておられるすべての皆様に対し、微力ながら協力していく所存です。

スタッフ一同、ワンランク上のコースと設備、そしておもてなしの心をもって皆様のご来場をお待ちしております。

支配人 矢野 彰久

エリエールゴルフクラブ松山



〒799-2641 愛媛県松山市柳谷町乙45番1
TEL 089-977-7222(代) FAX 089-977-3112

ギヤラリー席

〈キャディーのいわれ〉

Caddieの語源はフランス語のCadetがスコットランドで転訛したといわれています。メアリー・クイーン・スコッツがフランスの若い貴族を近習として連れ帰り、彼らをCadetと呼んで、その後、スコットランドではメッセンジャー、運搬人という意味に使われました。実際にはCaddieは貴族の次男以下の子供や士官学校の生徒、見習仕官を意味し、その後、Cadと転訛され下層民の少年を指し、イートンの学生のスポーツ用具運搬人でした。18世紀にエジンバラで市民たちの使い走りの子供たちをCawdieと呼び、彼らは路上生活者でしたが、機敏で賢く決して人の信頼を裏切ることは無く金銭でも安心して託することが出来、また聞き知った事を町の人に知らせる役目もしていたのです。彼らはトラブルを起こすことも無く警察の厄介になったこともありません。ゴルフを最初に小説に取り入れた作家トビアス・スモーレットも其の事を聞き、偶然にもスモーレットが小説を書いた1771年セントアンドリュース・ゴルフクラブの記録にCadyという用語が使われ、1775年に初めてゴルフ・ルールにも出現しました。「もしボールが相手またはそのCady (当時の綴り) によって止められた場合には相手がそのホールを失う。またもし自己のボールがCadyに当たった時にはそのプレイヤーはそのホールを失う」とあります。その当時からCaddieはプレイヤーと一体だと考えられていたのです。手島 皓一

〈事務局からのお知らせ〉

◆グリーン・ティー・チャリティー

東日本大震災で被災された皆様方に心からお見舞い申し上げます。各クラブにおかれましては募金箱の設置など各種の取組みをされているところですが、四国ゴルフ連盟としましても、東北ゴルフ連盟に70万円の見舞金をお送りするとともに、本年の主催競技のすべてに「震災復興支援グリーン・ティー・チャリティー」の冠を付け、支援活動を続けています。皆様方の温かいご協力をよろしく願います。

◆第31回四国シニア選手権

会場が新居浜CCから四国CCに変更になりました。日程(9月27～28日)に変更はありません。

◆第60回四国グランドシニア会

春と秋に親睦コンペを開催していますが、今年度秋季競技会は10月27日(木)新居浜カントリー倶楽部です。ふるってご参加ください。

◆晴れ男はだれ?

四国女子アマ(5月18～19日)、四国グランドシニア会(5月25日)、そして一番心配されていた四国アマ(6月1～4日)でしたが、全て天候に恵まれ、無事日程を終了することができました。昨年とは打って変わったこの状況に、誰が晴れ男かという話題がSGU内で盛り上がりました。さて、誰が晴れ男?

◆SGU主催競技の今後の日程(7月～9月)

7/18	第6回四国小学生ゴルフ大会	新居浜CC
7/21～22	第31回四国ジュニア選手権	北条CC
7/26	第66回国体ゴルフ成年男子四国ブロック大会	松山国際GC
8/4	第31回四国クラブ対抗決勝	黒潮CC
9/2～3	第41回中四国オープンゴルフ選手権競技	賀茂CC(広島県)
9/14～15	第18回四国ミッド・グランドシニア選手権	高松CC
9/27～28	第31回四国シニア選手権	四国CC

◆お詫びと訂正

前回会報で今年のシード選手を紹介しました。その中で生田選手(土佐ユートピアC)の名前が間違っていました。正しくは生田光伸です。お詫びして訂正します。